令和6年度 予算審議から

一般会計・特別会計の予算委員会で行われた、主な質疑や意見の概要をお伝えします。
令和6年度の各予算は、それぞれの特別委員会で活発な議論を経て、議会最終日の本会議で原案のとおり可決され、成立しました。

一般会計

歳入全般

質疑
①スクールソーシャルワーカー活用事業、スクール・サポート・スタッフ配置事業における都の補助金活用を問う。
②公共施設建替えも始まり、財政調整基金への依存が大きくなると思うが、令和6年度予算の考えを問う。
③市民税が減少している背景と今後の見込みを問う。
④困窮層が増える一方、富裕層が増える二極化が進んでいると思うが、市の認識を問う。
⑤財源不足が顕著に現れているが、将来的な見通しについての考えを問う。
⑥予算編成においての企業訪問の実績を問う。
⑦国や都では、経済が堅調に推移していると見られている中で、法人市民税が減となっていることに対する認識を問う。

議会費・総務費

質疑
①女性活躍シンポジウムの開催予定日を問う。
②クリーンエネルギー自動車導入の概要と効果を問う。
③住民記録系業務システム改修業務委託には、マイナンバーカードへのふりがな印字も含まれるのか。
④情報共有ツールの効果を問う。
⑤日野市・多摩市・稲城市DX人材育成支援業務の3市広域連携のメリットを問う。
⑥女性管理職登用にかかる今後の体制づくりを問う。
⑦現行の人事評価制度の問題点、見直すべき点を問う。
⑧旧社会教育センター解体費用を市が負担する根拠を問う。

民生費

質疑
①認知症検診の課題と今後の取り組み方法を問う。
②みらいくについて、中高生世代への周知方法を問う。
③医療的ケア児等コーディネーターの役割と資質を問う。
④病児・病後児保育の近年の推移を問う。
⑤生活困窮者自立支援の対象者数はどのくらいか。
⑥公募による、子ども条例委員の応募条件を問う。
⑦高齢者食事宅配サービス業務委託の今後の方向性を問う。
⑧精神科病院に長期入院している患者数を問う。
⑨移動支援事業の内容を問う。
⑩ヤングケアラー支援事業への国の助成金活用を問う。

衛生費・労働費

質疑
①ジモティースポット日野の今後を問う。
②市営火葬場の今後の見通しを問う。
③子宮頸がん予防ワクチンの副反応被害を問う。
④環境フェア運営業務委託料が減額された理由を問う。
⑤保護猫シェルターと空き家などのマッチングを問う。
⑥路上喫煙に係る条例制定と日野駅・豊田駅の公共喫煙所設置の検討状況を問う。
⑦喫煙所が未設置の豊田駅・高幡不動駅周辺は路上喫煙禁止区域に入れないのか。

農業費・商工費・土木費・消防費

質疑
①市民農園モデル事業の具体的な令和6年度の取り組みやオープン時期を問う。
②市の登録保護樹の点検状況を問う。
③通学路等ブロック塀撤去緊急促進業務の令和5年度実績と令和6年度の目標数と進捗を問う。
④現行、行っている日野宿本陣建造物調査の内容を問う。
⑤たかはたもみじ灯路補助金増額の背景を問う。
⑥工業振興計画の関連事業を問う。
⑦学校給食用日野産農産物運搬支援業務の今後の展開を問う。
⑧豊田跨線人道橋の補修工事は計画より前倒しで進んでいるのか。

教育費・公債費・諸支出金・予備費

質疑
①三沢中チャレンジクラスの定員を問う。
②幼保小連携推進事業の成果と課題を問う。
③未就園児事業の実施背景、未就園児の人数を問う。
④ICT教育・学習施設の充実度を問う。
⑤学校給食費補助金の財源を問う。
⑥学校図書館の蔵書数を問う。
⑦わかば教室の移転計画を問う。
⑧かしのきシートの利活用を問う。
⑨奨学金の支給方法及び使途を問う。
⑩令和2年度以降、不登校児童・生徒が急増している状況のもと、その間のスクールソーシャルワーカーの配置状況を問う。
⑪軽井沢風越学園における研修成果を外部や市民に報告すべきではないか。

総括質疑

質疑
①消費税課税対象事業・非課税対象事業に係る、全庁的な点検状況を問う。
②第6次日野市特別支援教育推進計画のスケジュールの現状を問う。
③学校が子供達に寄り添う環境が保てていない状況にあるので、予算と人を付けて、学校を変える必要があるのではないか。
④地方創生臨時交付金の検証状況を問う。
⑤人材育成基本方針の今後の見通しを問う。
⑥地域共創プラットフォームの環境分野での活用を問う。
⑦財政調整基金の目標値の見直しについて、見解を問う。
⑧各部でのSDGsの取り組み状況を問う。

国民健康保険特別会計

質疑
①出産数の推移を問う。
②被保険者数の推移を問う。
③保険者努力支援分の予算額が減額となった理由を問う。
④国民健康保険税の徴収率を問う。
⑤葬祭費支給経費の予算額が減額となった理由を問う。

意見
①市民の健康を守るとともに、高騰する医療費を抑制し、市民の負担を少しでも抑えることを要望する。　（賛成）
②国民健康保険税の値上げが含まれていない。　（賛成）
③国民健康保険税の改定が含まれていない。　（賛成）

区画整理事業特別会計

質疑
①豊田南地区内の工事内容を問う。
②審議会の記録の残し方を問う。
③上台、新井東養塚、高幡橋北地区の現在の計画を問う。
④東町地区の仲田小学校周辺の住民に対する、個別の話し合いの状況を問う。

意見
①財政が厳しい中であるが英知を結集して、市民が望む日野市に一歩でも近づけるよう、各位一層、奮励努力されたい。　（賛成）
②利子と維持管理費を合わせ、総額33億円余りに膨れ上がっている代行買収について、その責任は市、公社のどちらにあるのか、検証を続けられたい。　（反対）
③豊田南地区の換地が適正に行われたのかの検証や情報公開を徹底し、改善すべきである。（反対）

介護保険特別会計

質疑
①在宅療養高齢者等支援窓口業務の詳細を問う。
②歳入における、この5年間の保険料の割合を問う。
③介護人材の確保についての方策を問う。
④介護給付費準備基金繰入金と保険料を問う。

意見
①本当に介護を必要としている方が、幸せに暮らせる日野市であることを考えて執行されたい。（賛成）
②高齢者も現役世代も安心できる公的な介護制度は必要。保険料も今年度は据え置かれる。（賛成）

後期高齢者医療特別会計

質疑
①料率改定について、増額に至った議論の内容を教えてほしい。
②いきいき健診の医療機関の選定方法を問う。
③高齢者の保健事業と介護予防の一体化実施事業の実績と効果を問う。

意見
①物価高騰と年金引き下げの中で、後期高齢者の保険料を上げることは許されない。（反対）

市立病院事業会計

質疑
①医師の確保について、市の認識を問う。
②メディカルソーシャルワーカーの人数と雇用形態を問う。
③医療機器等整備支援業務の委託の内容を教えてほしい。
④人材紹介手数料の推移を問う。
⑤給与費の積算根拠を問う。

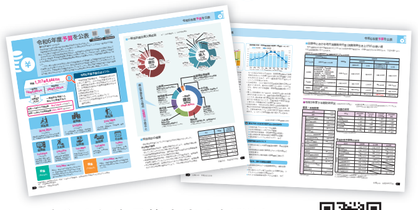
意見
①市立病院が市民から愛され、信頼されることを願う。　（賛成）

下水道事業会計

質疑
①雨天時浸入水調査により、浸入水の原因は究明されたか。
②公共下水道事業経営戦略見直しに合わせて、今後の下水道使用料の動向についての見解を問う。
③石田地区の中長期的な浸水対策への取り組みを問う。

※議会だよりでは、議員からの質疑のみ掲載しています。
予算委員会の質疑や答弁の詳細については、会議録で全文を確認できます。
会議録は、図書室・市政図書室での閲覧、市議会ホームページの会議録検索システムをご利用ください。

解説は『広報ひの』に



令和6年度予算内容の解説は、「広報ひの5月1日号」の6ページから9ページに掲載されていますので、併せてご参照ください。

広報ひのホームページ QRコード

賛成

歳入について、働く人たち・生活者の暮らしは厳しさを増しています。毎年必ず実施しなければならない事業は、毎年必ず入ってくる収入で賄っていく財政構造を構築することが急務です。PDCAサイクルによる徹底した進行管理と歳出歳入改革に取り組むことを強く求めます。
歳出について、①市立病院経営強化プラン実行による経常収支の黒字化の早期達成と一般会計繰出金の縮減②防災・減災施策の推進③学校図書購入費の予算確保で子どもたちの読書活動の推進④市民が安全・安心・快適に公共施設を利用できるようにスポーツ関連予算の十分な予算措置⑤職員採用活動の他、公共施設の再編、気候危機対策、自治体DX、工業振興計画、持続可能な地域公共交通の取り組みについても対話を重視した市政運営で着実に推進・解決していくため、裏付けとなる予算確保を求めます。
財政再建について、財政調整基金の取り崩し額に限度額設定、市民サービスを維持するうえで適切な目標値設定、財政非常事態宣言の解除要件再考、来年度予算編成作業の早期着手、市民サービスへの影響を最小限に事業のスクラップアンドビルドの実施と人件費の抑制で財政再建を後退させないことを求めて、賛成の意見といたします。

反対

令和6年度予算に反対する立場で意見を述べます。しんどさを増す市民の暮らしを支え、子育て世代の教育費負担を軽減する姿勢も中身も見当たりません。予算に反対する主な理由はこの点です。
以下の点に絞り、是正・改善を求めます。①耐震工事の助成額拡充②住民参加での避難所整備計画・備蓄計画の総点検③再エネ・省エネへの独自支援④1校1人の司書配置⑤スクールソーシャルワーカー全中学校区配置⑥民間フリースクールと利用者への支援⑦教育条件の整備・充実⑧デマンド型交通導入の検討・努力を求めます。
最後に課題に向き合う上で、重要な観点を2点提起します。
一つは、子どもをめぐる切実な課題への姿勢・対応についてです。教育委員会は、子どもたちのために何が必要かという視点を貫いて、必要な施策、予算を提案する、市長も市議会も真剣に受け止め、熟議することで、必要な財源確保する努力も改革も進むと考えます。今一つは、全体の奉仕者としての公務員・職員の果たすべき役割の重要性です。人件費を抑制する「財政非常事態宣言」をきっぱり解除し、住民福祉の増進機関として、全体の奉仕者として職員の頑張れる市役所をつくっていくことを求めます。

賛成

令和6年度予算に賛成の立場で意見を述べます。
子育て支援を強化する新たな施策①子ども何でも相談窓口設置②ヤングケアラー支援コーディネーター配置③就労の有無を問わない未就園児預かり制度④福祉人材確保の奨学金返還支援制度など高く評価します。
学びの支援として①スクールロイヤーの導入②医療的ケア児支援の看護師配置など専門人材の配置③ひのスポ・ひのカル給付型体験学金④電子図書館サービス開始など積極的予算として評価します。
安心安全なまちづくりとして①通学路の危険ブロック塀撤去費用②小学校体育館5校のエアコン設置③デマンド型交通実証運行の開始など期待します。
持続可能な社会の構築に向け「環境政策課」を設置し気候市民会議の提言の実行など気候変動対策に取り組みます。事業を一過性で終わらせないため、市民事業者が目的を理解、共感し、取り組める工夫と結果を可視化することを求めます。
今後、急激な景気変動にも耐える財政基盤確保のため、財政調整基金や地方債に依存しない予算編成が重要です。課題が山積する中、市民の命と生活を守る政治の責任を果たすために、予算の着実な執行を求めて、賛成の意見とします。

賛成

子供施策充実や行政のデジタル化推進および気候危機対策などにおける行政サービスの必要性が増すことから、財源の獲得や事業の見直しなどの財政再建の必要性はさらに高まるとされています。
予算編成方針を踏まえた取り組みについて、持続可能な地域づくりのための市民参加・参画の拡大、諸力融合のまちづくりのための民間活力活用の推進、職員人材確保のための心理的安全性の確保、若者・子供・女性が活躍する場を確保するための環境整備を要望します。
主要施策と主な事業については、①環境政策課による環境問題、気候変動への全庁的な取り組みを期待②子どもなんでも相談窓口から子どもオンブズパーソンへの適切なつなぎを期待③架け橋期の教育の充実を図る幼保小連携の推進④電子図書館サービス導入の際の適切な周知を要望⑤地域共創プラットホームを活用した事業の推進⑥災害対策事業におけるフェーズフリーの積極的な周知を要望⑦程久保川改修の確実な施工を要望します。
信頼され、誇れる組織構築のため、市政運営に大切なのは、人材確保と育成です。特定の職員に偏らない業務効率化を行い、財政健全化に向けて、市長のリーダーシップに期待して賛成の意見とします。

賛成

令和6年度予算に賛成の立場で意見を述べます。
子育て支援を強化する新たな施策①子ども何でも相談窓口設置②ヤングケアラー支援コーディネーター配置③就労の有無を問わない未就園児預かり制度④福祉人材確保の奨学金返還支援制度など高く評価します。
学びの支援として①スクールロイヤー配置②医療的ケア児支援の看護師配置など専門人材の配置③ひのスポ・ひのカル給付型体験学金④電子図書館サービス開始など積極的予算として評価します。
安心安全なまちづくりとして①通学路の危険ブロック塀撤去費用②小学校体育館5校のエアコン設置③デマンド型交通実証運行の開始など期待します。
持続可能な社会の構築に向け「環境政策課」を設置し気候市民会議の提言の実行など気候変動対策に取り組みます。事業を一過性で終わらせないため、市民事業者が目的を理解、共感し、取り組める工夫と結果を可視化することを求めます。
今後、急激な景気変動にも耐える財政基盤確保のため、財政調整基金や地方債に依存しない予算編成が重要です。課題が山積する中、市民の命と生活を守る政治の責任を果たすために、予算の着実な執行を求めて、賛成の意見とします。

市民と職員の想いをカタチに、財政規律の徹底を

チームみらい

市民の暮らしを支え負担を軽減する予算を求める

日本共産党日野市議団

強靭な財政基盤のもとで市民生活を守る予算に！

公明党

人材確保と育成を大切に財政健全化へ旗振りを

自由民主党日野市議団

意見　一般会計予算に賛成か、反対か

～各会派の総括意見（要旨）

※無会派議員の賛否表明…賛成7人・反対1人

令和6年度 予算額　総額 1,317億8,644万円（前年度比 4.6%増）

会計名	予算額	前年度比
一般会計	726億8,900万円	5.9%増
特別会計	590億9,744万円	3.1%増
国民健康保険	177億8,995万円	2.3%増
土地区画整理	23億8,848万円	14.7%増
介護保険	160億6,903万円	0.7%増
後期高齢者医療	56億7,375万円	4.8%増
市立病院事業	113億5,722万円	7.9%増
下水道事業	58億1,903万円	1.8%減

（注）金額は、欄ごとに1万円未満を四捨五入しているため、合計が合わない場合があります。

議会の審議内容を報告

令和6年第1回定例会は2月26日から3月22日まで開催しました（下表参照）。この議会では、合計43件の議案と動議1件が慎重に審査され、採決の結果、全て可決（承認、同意を含む）されました。また、一般質問は22人の議員が質問に立ち、市政を質しました。

会議の開催状況（報告）

令和6年第1回定例会は、このように行われました（主なもの）。

本会議	委員会			本会議				
3/22	3/18	3/13～15	3/12	3/11	3/8	3/6	3/1	2/29、3/1、3/4～6	2/27	2/26
審査報告 各委員会での議案・請願の審査結果を、各委員長が報告 議案上程 市長が、議案5件を提出 動議 議員が、動議1件を提出 採決 この議会で審議した議案・請願について採決 ↓6面参照	審査報告 各委員会での議案・請願の審査結果を、各委員長が報告 議案上程 市長が、議案5件を提出 動議 議員が、動議1件を提出 採決 この議会で審議した議案・請願について採決 ↓6面参照 特別会計予算特別委員会 令和6年度の4特別会計と市立病院事業会計、下水道事業会計の予算を審査 ↓2～3面参照	一般会計予算特別委員会 令和6年度の一般会計予算を審査 ↓2～3面参照	環境まちづくり委員会 まちづくりや産業などに関わる議案10件を審査	民生文教委員会 福祉や教育などに関わる議案5件と請願2件を審査	企画総務委員会 市役所の運営などに関わる議案9件と請願1件を審査	議案上程 市長が、議案2件を提出 ↓5面参照	請願上程 企画総務委員会に1件、民生文教委員会に2件を付託 ↓5面参照	一般質問 5日間にわたり、22人の議員が40項目を質問 ↓4～5面参照	議案上程 市長が、議案36件を提出 採決 一部の議案を採決	正副議長選挙 人事構成 所属する常任委員会や議会選出の委員などを決定 市長の所信表明 市政への所信と新年度事業の骨子を市長が説明 各会派の代表質疑 所信表明に対し、市議会各会派（無会派の議員を含む）から質疑 議案上程 市長が、議案36件を提出 採決 一部の議案を採決